

近畿建設リサイクル表彰	奨励賞（再資源化部門）
受賞者	株式会社 昇和
所在地	大阪市 港区
受賞テーマ	がれき類、木くずの100%リサイクル

【取組概要】

兵庫県尼崎市にて、平成23年より主に大阪及び兵庫で発生したコンクリートガラ及び建設発生木材を24時間体制で受入れています。解体工事業として創業した経験を活かし、コンクリートガラ及び建設発生木材が発生する現場に営業担当者が必ず出向き、再資源化施設の受入基準や分別方法を確認すること、さらに受入時に混合物のチェックを実施することで、異物の混入を防ぎ、受け入れた全量である100%のリサイクル率を達成しています。受入時は、異物の混合状態をチェックし、異物が多い場合は受入れを拒否しています。施設内では、磁選及び手選別にて異物を除去した上で、再生砕石、再生砂、チップを製造しています。

再生砕石の滞留が懸念される、大阪や兵庫といった大都市圏の中にあって、売買が成立した製品のストックヤードを設け、工場内に在庫を減らし、受入できなくなることを防いでいるほか、船舶用バースの利用契約をし、大量の搬出入に対応することで、滞留さない工夫をしています。

また、自社施工物件において、埋め戻し材に再生砕石を積極的に利用することで、再生資材の利用を推進しています。

建設発生木材についてもコンクリートガラ同様に、搬入段階で異物の混入を防ぎ、手選別にて異物を除去し、製紙やボード用チップ及び燃料用チップの製造を行っています。建設発生木材は、搬入段階から、製紙及びボード用建設発生木材と燃料用の建設発生木材を分けて保管するといった工夫を行っています。

【評価】

再生砕石、再生砂、チップの製造において異物が入らない仕組みを構築し、再生砕石の滞留が懸念される大都市圏において滞留をおこさない工夫が評価できる。



再生砕石、再生砂プラント



製造されたチップ